

桃見台小学校、大島小学校、郡山第五中学校 通学路の合同点検



本市では平成24年度から、通学路の安全を確保し、交通事故を防止するために、国・県・市の道路管理者、警察、教育委員会、学校、PTA、地域の自治会連合会、交通安全関係団体等と連携して通学路の合同点検を行っています。平成30年度も危険箇所として各市立学校や地域の皆様からあげられた通学路の安全点検を実施しています。

日時:平成30年7月19日(木) 合同点検

合同点検:午前7:20~午前 9:25 対策会議:午前9:40~午前10:40

点検箇所

≪大島小学校≫

- ①桑野五丁目 地内
- ②並木四丁目 地内

≪郡山第五中学校≫

③並木三丁目 地内

≪桃見台小学校≫

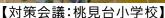
- ④桃見台 地内
- ⑤西ノ内一丁目 地内











合同点検終了後、桃見台小学校で対策会議を実施し、点 検結果に基づきどのような対策を行うべきかについて協 議しました。各関係者は協議内容を踏まえ、今後実施可能 な対策を行い、児童生徒の通学路の安全確保を図っていく ことが確認されました。

対策案



【大島小学校点検箇所の対策案】

- ①「立木の伐採について指導」「グリーンベルトの設置」等
- ②「地域の方のご協力による立哨指導の継続」「グリーンベルトの設置」「路面標示の設置」「横断歩道・停止線の補修」「ゾーン30指定の検討」等

【郡山第五中学校点検箇所の対策案】

③「横断歩道の補修」「縁石の明示(ポール設置や塗装)」等

【桃見台小学校点検箇所の対策案】

- ④「道路の拡幅・歩道の新設の検討」
- ⑤「外側線・グリーンベルトの設置」「路面標示の設置」 「感知式信号機への変更の検討」等

※今回検討された対策案については、本年度中に内容を取りまとめ、方法や予算等について計画します。次年度以降、実施可能なところから対策を進めてまいります。



今回点検が実施された桃見台小学校、大島小学校、郡山第五中学校区は、内環状線やうねめ通りなどの幹線道路が縦横し、通学路における通過車両への対策が課題になっています。

はじめに大島小学校では、大島中央公園北側に位置する変則交差点(箇所番号②)の点検が実施されました。交差点から学校へと到る通学路には、歩行スペースとなる路肩部と車道を分ける外側線がありません。また、幅員が広い直線道路のため車両がスピードを上げて通行する様子が見られることから、対策会議では、歩車道分離を明確にする外側線やグリーンベルト(路肩部を緑色にカラー化する)の設置について検討されました。

続いて桃見台小学校では、うねめ通りに接する幅員の狭い通学路(箇所番号⑤)について点検が実施されました。点検箇所の通学路はうねめ通りへの出入により、車両の往来が頻繁なうえ、急勾配の下り坂で見通しも良くありません。これを受け、対策会議では、児童の歩行部を明確にする外側線やグリーンベルト及び減速を促す路面標示の設置について検討されました。



